



2026年5月11日

各 位

上場会社名 VTホールディングス株式会社
代表者 代表取締役社長 高橋 一穂
(コード：7593 東証プライム市場、名証プレミアム市場)
問合せ先責任者 常務取締役管理本部長 山内 一郎
(TEL. 052-203-9500)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2025年5月15日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期通期連結業績予想数値の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

連結	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する 当期利益	基 本 的 1 株 当 たり 当 期 利 益
前回発表予想(A)	370,000 百万円	13,000 百万円	11,500 百万円	7,000 百万円	59円31銭
今回修正予想(B)	388,700	11,000	10,100	4,900	41円51銭
増減額(B-A)	18,700	△2,000	△1,400	△2,100	—
増減率(%)	5.0	△15.4	△12.2	△30.0	—
(参考)前期連結実績 (2025年3月期)	351,630	10,859	9,732	5,302	43円83銭

2. 修正の理由

2026年3月期の連結業績につきましては、売上収益は前回発表予想を上回る見込みであるものの、一部の子会社において、業績の進捗が当初計画を下回り、収益性の低下等による減損の兆候が認められたことから、回収可能価額を総合的に検討した結果、2026年3月期の連結決算において、のれんおよび固定資産に係る1,028百万円の減損損失を計上する見込みです。

加えて、当社子会社がプロジェクトを推進中の新型EV開発について、資産計上要件等を総合的に勘案した結果、当該プロジェクトに係る支出1,124百万円について、固定資産として計上せず、研究開発費として当期費用に一括計上することといたしました。

これらの影響により、営業利益、税引前利益および親会社の所有者に帰属する当期利益は、前回発表予想を下回る見込みです。

3. 特別損失(関係会社株式評価損)について(単体決算のみ)

一部の子会社の財政状態および業績等を勘案した結果、当社単体決算において、関係会社株式評価損1,385百万円を特別損失として計上する見込みです。ただし、当該特別損失は連結決算において消去されるため、連結損益への影響はありません。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上